



令和3年3月25日

上原中だより

NET UEHARA(URL: <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/ueharaj>)
教育目標 自主・自律 共生 未来の創造

「立場がひとをつくる」

校長 守原 智信

3月19日(金)上原中の桜が開きはじめた中、第72回卒業式が行われ65名の卒業生が立派な姿で上原中学校を巣立っていきました。緊急事態宣言が発令されている中で式でしたので、感染拡大を防止するために規模を縮小して、来賓の方や教育委員会の方の出席はなく、生徒会役員と卒業生の弟妹数名、各家庭から2名以内の保護者、そして教職員で門出をお祝いする形になりました。卒業した3年生は上原中のトップリーダーとして、凛とした立派な態度で卒業証書を受け取り、さわやかな笑顔で上原中学校を巣立っていきました。

さて、本日で令和2年度の上原中学校の授業はすべて終わりました。明日から春休みとなりますが、感染症が終息したわけではありません。マスクの着用や手洗い・うがい、消毒、密を避けるなど基本的な感染防止対策を徹底して行い、復習を中心とした学習や部活動に取り組んで、新年度に上原中学校のトップリーダー、ミドルリーダーとして堂々と新入生の前に立てるように準備をしてください。

新しい年度は4月6日(火)が始業式になります。4月になれば君たちは新3年生、新2年生へと進級することになります。よく「立場がひとをつくる」と言われます。その言葉の意味は、人は自分が置かれた立場について考え、その責務を全うするために、ふさわしい行動や言動をするように心がけるようになる。すると過去の自分とは違って、その立場にふさわしい人になっていくということです。ただし、ここで大切なのは自分の置かれた立場について、どのような行動や言動がふさわしいのか考え、常にそういったことができているか振り返り、できていないことを改善していこうとする気持ちを持っているかということです。ただ時が過ぎて4月になればその名にふさわしいトップリーダーやミドルリーダーになれるということではありません。4月にそれぞれの立場になった時に、名前だけの立場ではなく、真のリーダーとなるために、しっかり気持ちの準備をしてほしいと思います。

人の気持ちは言動や行動に現れます。言い方を変えれば気持ちさえ変われば、言動や行動が変わるということです。来年度の始業式に、上原中の新たなトップリーダー、ミドルリーダーとして、高い意識をもった集団を目にすることを期待しています。

保護者の皆さま、地域の皆さま、今年度の上原中学校の教育活動に対するご理解とご協力に對して深くお礼申し上げます。特に新型コロナウイルス感染症予防のために、予定していた学校行事が中止や延期、規模縮小等が多々あった中で、学校の取組にご理解をいただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。令和3年度も教職員一同、教育活動に邁進してまいります。変わらぬご支援よろしくお願いたします。

